

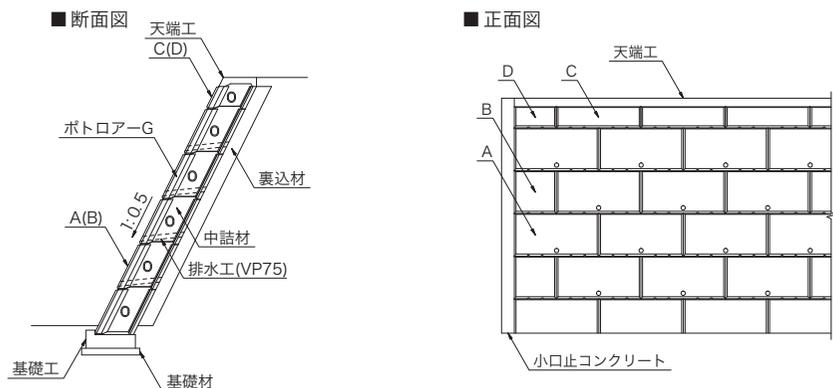
大型積ブロック ポトロアーG

特徴

- 1.コンクリート二次製品なので、品質の均一性が保証されます。
- 2.施工性に優れ、工期の短縮と省力化が図れます。
- 3.水平に積み上げるだけで5分勾配となり、熟練工を必要としません。
- 4.表面が凝石模様となっているため、周囲の景観に調和した擁壁となります。
- 5.控幅が8種類あり、土圧の大きさによって合理的な擁壁を構築出来ます。
- 6.ブロックの形状が箱型であるため、中詰(胴込)材にコンクリートを充填することにより一体化し、強固な擁壁となります。

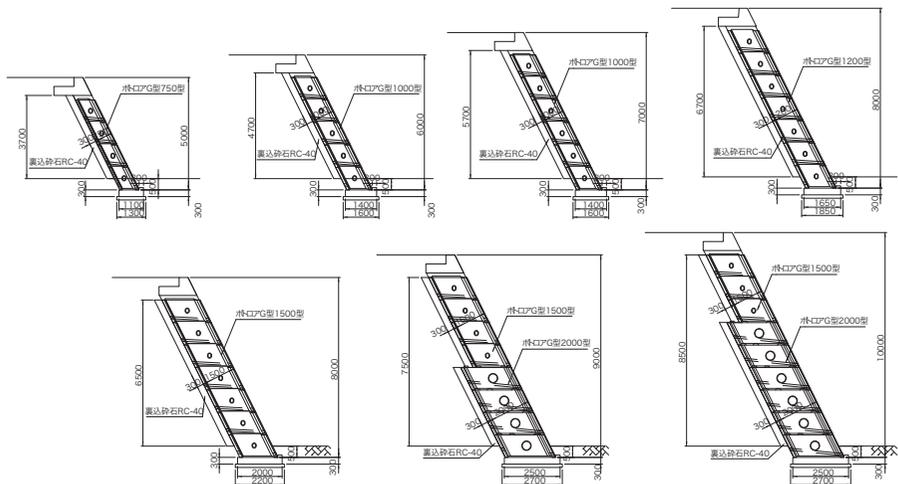


参考標準図



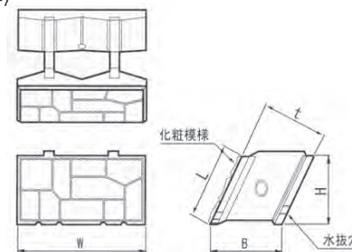
大型ブロック標準断面図(参考)

設計条件 せん断抵抗角 $\phi=30^\circ$ 単位体積重量 $\gamma=19.0\text{KN/m}^3$ 地面面載荷重 $q=10.0\text{KN/m}^2$ 衝突荷重 $p=30\text{KN}$ 水位無し 設計水平震度 $kh=0.08$ ($H=8000$ 以上)



形状寸法図

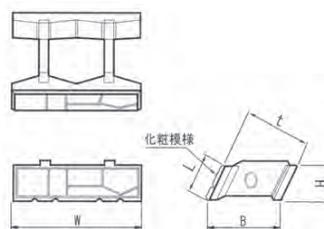
■ A(標準)



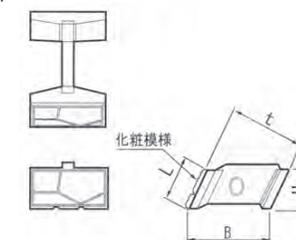
■ B(端部)



■ C(天端・基礎)



■ D(1/4)



寸法表

規格	種類	形状寸法(mm)					参考質量 (kg/個)	中詰め体積 (m^3 /個)	のり長当たり 使用個数 ($\text{個}/\text{m}^2$)
		W(長さ)	H(高さ)	L(斜長)	B(控え幅)	t(控長)			
750型	A	1995	1000	1118	839	750	1751	0.983	0.447
	B	992					873	0.492	0.894
	C	1995	500	559			864	0.495	1.789
	D	992					429	0.249	1.789
780型	A	1995	1000	1118	872	780	1903	0.983	0.447
	B	992					949	0.492	0.894
	C	1995	500	559			940	0.495	1.789
	D	992					467	0.249	1.789
1000型	A	1995	1000	1118	1118	1000	2072	1.401	0.447
	B	992					1033	0.702	0.894
	C	1995	500	559			1024	0.705	1.789
	D	992					509	0.354	1.789
1200型	A	1995	1000	1118	1342	1200	2225	1.782	0.447
	B	992					1110	0.892	0.894
	C	1995	500	559			1101	0.895	1.789
	D	992					547	0.449	1.789
1350型	A	1995	1000	1118	1509	1350	2340	2.066	0.447
	B	992					1168	1.034	0.894
	C	1995	500	559			1158	1.038	1.789
	D	992					576	0.520	1.789
1500型	A	1995	1000	1118	1677	1500	2455	2.352	0.447
	B	992					1225	1.177	0.894
	C	1995	500	559			1215	1.181	1.789
	D	992					605	0.591	1.789
2000型	A	1995	1000	1118	2236	2000	2805	3.323	0.447
	B	992					1399	1.662	0.894
	C	1995	500	559			1389	1.666	1.789
	D	992					690	0.834	1.789
2500型	A	1995	1000	1118	2795	2500	3163	4.285	0.447
	B	992					1578	2.143	0.894
	C	1995	500	559			1555	2.153	1.789
	D	992					773	1.078	1.789

注：製品改良のため、形状寸法を予告なく変更することがあります。

大型積ブロック ポトロアーG

■ コンクリートブロック積工施工フロー



■ コンクリートブロック積(張)工歩掛

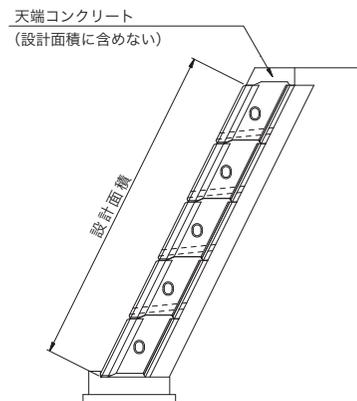
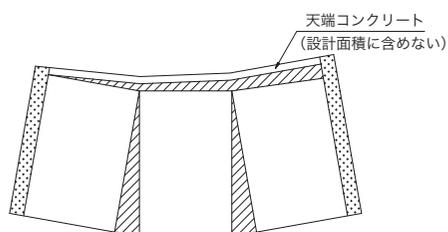
150kg/個以上	土木一般世話役		人	0.2
	ブロック工		//	0.8
	特殊作業員		//	
	普通作業員		//	0.4
	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊		日
	諸雑費		%	端数処理(4)

(注)

- 1) 施工歩掛には、鉄筋の加工・組立歩掛を含みます。ただし、鉄筋は必要により計上とし、使用量は設計量×1.03とします。
- 2) ()内の諸雑費は、水抜きパイプ(水抜き孔用吸い出し防止材を含む)を設置した場合の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上します。
- 3) ラフテレーンクレーンの運転は、コンクリートブロック、胴込め・裏込めコンクリート、胴込め・裏込め材の吊り上げ、吊り下げ作業を含みます。

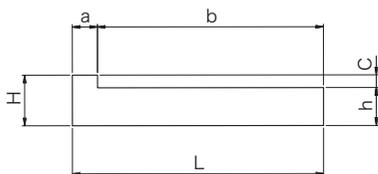
- 4) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。なお現場条件等により25t吊で施工が不可能な場合は、規格以上で最適の機種を選定するものとします。
- 5) 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含みます。
- 6) 現場条件により特に足場が必要な場合は別途計上することができます。
- 7) 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止め、天端コンクリートは別途計上します。(参考図参照)

参考図



- ブロック積本体
 - ▨ 調整コンクリート
 - ⊞ 小口止 (設計面積に含めない)
- 設計面積

参考基礎工図



参考基礎工寸法(mm)

種類	a	b	c	h	H	L
750型	200	900	100	300	400	1100
780型		1000				1200
1000型		1200				1400
1200型		1500				1700
1350型		1600				1800
1500型		1800				2000
2000型		2300				2500
2500型		2900				3100



沖縄県 宜保地区



長崎県 中尾川



熊本県 黒尾谷線



長崎県 国道382線



福岡県 名柄川

